



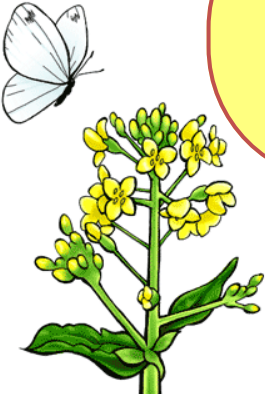
発行
認知症カフェ実行委員会

どなたでも参加できます。お待ちしております！

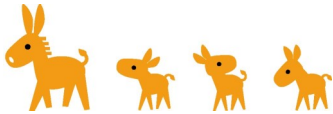
認知症カフェとは？
認知症の人と家族、地域住民等
誰もが集い、交流できる場です。



開催回数・日時・場所は？
開催回数：毎月1回 第1金曜日 13時半から
開催場所：西一会館 (祭日は翌週の金曜日)



どんなことをするの？
認知症の人や家族など誰でも自由に参加
できる場(カフェ)で、手芸コーナー、ゲームコー
ナー、相談コーナーを開催します。参加費200円



認知症カフェの特徴
認知症の人とその家族が安心して過ごせる場
認知症の人とその家族がいつでも気楽に相談できる場
認知症の人とその家族が自分たちの思いを吐き出せる場
本人と家族の暮らしのリズム、関係性を崩さずに利用できる場
認知症の人と家族の思いや希望が社会に発信される場
一般住民が認知症の人やその家族と出会う場
専門職が本人や家族と平面で出会い、本人家族の別の側面を発見する場

手芸コーナー

(一) 臨床美術コーナー
臨床美術士の指導のもと、季節の果物等を机の中央に置き、絵具を使って挑戦します。

(二) 手芸コーナー
カフェ実行委員の指導で、赤や黄色、青色等の色紙を使って鶴を折りました。毎回、題材を選んで挑戦します。

お遊びコーナー

(三) 麻雀コーナー
麻雀を良く知っている人が参加しているとき、このコーナーが開設されます。

(四) 認知症予防ビー玉コーナー
穴の空いた板にビー玉をパターンに合わせてセットします。ビー玉をパターンから一つ取って、縦または横に一つ飛びで置き、飛び越されたビー玉は箱に戻します。手順が悪いと取れなくなったりビー玉が多く残ります。一つだけ残して完了できれば成功です。

(五) 数字盤コーナー
遊びコーナーでは、1から100まで書かれた文字盤の上に、ランダムに保管している数字の駒を、何分かって並べられるか、挑戦します。

(六) 介護相談コーナー
認知症の家族のことで、日頃の悩みや今後の介護の仕方について話し合います。
●恒例の先生による作品講評。
個性的な色使いと立体的な描写を先生から講評をいただきます。
先生は作品と一緒に作者をカメラに収め、はがきサイズでアルバムを作り、皆さんにお返ししています。

●最後に懐メロ等を合唱して終了します。

会場までは草津駅東口から豆バスが出ています(十三時三十分発、十三時三十三分着)。なお往復利用の場合、帰りは半額になりますので運転手さんに申し出てください。

(半額利用券を発行してくれまます)

どなたでもご自由に参加できますので、お気軽にお越しください。(参加費200円)

令和三年度の開催日程は次の通りです。

- 四月二日(金)
- 五月七日(金)
- 六月四日(金)
- 七月二日(金)
- 八月六日(金)
- 九月三日(金)
- 十月一日(金)
- 十一月五日(金)
- 十二月三日(金)
- 一月七日(金)
- 二月四日(金)
- 三月四日(金)



草津市立図書館

西一会館の住所
草津市草津町1446-1
電話 077-562-5448

